

チーム医療論

選 択

開講年次：2 年次後期

科目区分：講 義

単 位：1 単位

講義時間：15 時間

■**科目のねらい**：近年の医学の進展に伴って医療は急速に高度化・細分化されている一方、医療に対する社会的ニーズも大きく変化し、保健・医療・福祉の統合が求められるようになった。すなわち、医療チームの成員が互いに協力して、患者を中心とした総合的で良質な医療サービスを提供する事が重要となった。このことを踏まえ、医療従事者として、チーム医療に必要な知識を習得し、医療従事者間の連携や協働について学ぶ。

■**到達目標**：①チーム医療の概念を学び、構成する各職種の役割を把握する。
②医療従事者間の連携や協働について学ぶ。
③チーム医療実践上の倫理的問題について理解する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎坂東 奈穂美、猪股 千代子、矢野 祐美子

■**授業計画・内容**：

- 第 1 回 チーム医療の概念
- 第 2 回 チーム医療に関わる専門職とそれぞれの資格・役割、職種の機能
- 第 3 回 チーム医療実践に必要な相互関係と連携
- 第 4 回 チーム医療に必要なスキルと実践におけるリスク
- 第 5 回 チーム医療活動の実際 ①
- 第 6 回 チーム医療活動の実際 ②
- 第 7 回 ディスカッション
- 第 8 回 まとめ

■**教科書**：随時資料を使用する。

■**参考文献**：実践チーム医療論 水本清久他編著 医歯薬出版
新しいチーム医療論 田村由美編著 看護の科学社
チーム医療論 鷹野和美 編著 医歯薬出版

■**成績評価基準と方法**：レポート 70% 授業態度 30% 出席（欠格条件）

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
レポート	◎	◎	◎	内容を理解し、自己の考察を深めていること	70%
授業態度	○	○	○	履修者としての役割を果たし、積極的に授業に参加していること	30%
出席				2/3未満の出席で欠格	

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：各臨床実習、看護管理学、現代専門職論、ヘルスケアマネジメント実習

■**その他（学生へのメッセージ・履修上の留意点）**：臨床実習では、看護学生も看護ケアチームの一員としての役割を果たすことが期待されます。また、卒業後は病院・施設・行政など組織というチームの一員として活躍が求められます。本講義では、保健医療専門職としての役割・機能・責務を理解し、医療従事者間の連携や協働によりチーム医療の理念を実現することについて考えます。学生の皆さんと意見交換しながら進めますので、主体的に参加してください。